

大富中通信 桜桃

東根市立大富中学校だより

第 5 号

令和2年11月11日

「ウィズ・コロナ」の教育活動をいかに展開するか

校長 寒河江 正人



暦の上では、「立冬」。

月山・葉山など、周囲の山々が雪化粧する季節となりました。

日頃より、保護者の皆様及び大富地区の皆様には、本校の教育活動についてご支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

さて、今年もあと2ヵ月で新しい年「令和3年」を迎えます。

「ウィズ・コロナ」の時代、本校の直近における教育活動を一部ご紹介します。

まず、「北村山中学校新人総合体育大会」を開催することができました。足かけ5ヵ月間にわたる検討・準備期間を経て、ようやく実施が叶いました。観客の入場制限など、異例の運営にご理解とご協力をいただき、感染の防止はもちろんのこと、事故やトラブル等、大過なく成功できたことに感謝致します。

また、「3年生の修学旅行」を実施することができました。

実施日を4月から10月に延期し、東京から岩手に変更して実施が叶いました。

「マスク着用・手洗い・手指消毒・3密回避など」を徹底し、安全に行いました。

さらに、「日常の授業などの教育活動」も、コロナ対応で改善しました。

「卓上パーテーション」の活用、「3密回避」の小集団による学習を工夫して、「やれることを少しでも増やす」方向で魅力ある授業の創造に努めています。

「マナビアンキャンペーン」や「グローカリアン学習交流会」もその一環です。

結びに、「ウィズ・コロナ」の時代は、当面しばらくは続く覚悟であります。

すべてに生徒の「健康・生命の安心安全を最優先」としつつ、「確かで豊かな学びと健やかな成長の機会を保障」する「知恵と工夫」が求められています。

それには、私たち教職員の力だけでは「安定した教育活動の維持継続」は困難です。保護者の皆様や大富地区の皆様のご理解とご協力が不可欠であります。

何卒、今後とも、一層ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

JOCジュニアオリンピックカップ 全国中学生陸上競技大会2020

女子200m出場
竹田 彩花

全日本中学生通信陸上競技山形県大会

女子200m 1位 竹田 彩花
女子100mH 1位 志藤 みさき
男子1年100m 6位 後藤 康希



モルドバカップ中学女子カヤックシングル1000m
3位 長瀬 ほのか

県新人総体

体操 個人総合 4位 星川 華乃



地区新人総体

卓球部 団体優勝(県北出場) 個人 5位 武田 悠依(県北出場)

野球部(東根三中と合同) 2位

ソフトボール部 2位

バスケットボール部 3位決定戦 惜敗

バレーボール部 予選リーグ 惜敗

陸上競技 1年男子100m 1位 後藤 康希(県選手権出場)

剣道部 個人 5位 渋谷 倅太(県北出場)

体操 個人総合 1位 星川 華乃(県出場)

【跳馬・平均台1位、ゆか2位、段違い平行棒3位】



受賞の記録

東根市アイティア作品展 奨励賞 石井 芙礼彩

北村山地区読書感想文コンクール

優秀賞 古澤 和 優良賞 細矢 侑愛 入選 奥山 夢女

いじめ防止標語 優秀賞 浪波 ひまり

北村山子ども美術展

入選 古澤 樹 羽柴 柚 植松 日菜 垂石 拓真
細矢 侑愛 柴田 茉奈 長瀬 恋桜

クリーン作戦 我が大富地区をきれいに！

今年度2回目の取り組みです。1～6区の地区ごとに分かれてビニル袋を持って、ゴミを拾いました。地区班長(代表生徒)が中心となり、活動エリアや注意点などを伝えながら行いました。地域に貢献できるグローカリアンを目指したいと思います



朝はあいさつから

生徒会の取り組みとして、学年ごとに昇降口でのあいさつ運動を行っています。さわやかなあいさつを交わし、今日も一日頑張ろうという思いを込めて、元気な声が響きます。学年を越えた交流の場にもなっています。



◇ 今後のおもな予定 ◇

11月

- 12日(木) 3年生実力テスト
3年保護者入試説明会
- 13日(金) 3年バイキング給食
- 16日(月) 情報モラル教室(放送)
- 20日(金) 生徒会選挙
- 21日(土) マナビアンキャンペーン3
～26日(木)
- 27日(金) 2学期期末テスト

12月

- 1日(火) あんしんの日
- 4日(金) 専門委員会
- 11日(金) 3年生：生き方教室
- 15日(火) 大掃除
- 18日(金)・21日(月)～24日(木)
教育相談(通知票配付)
- 25日(金) 2学期終業式
- 26日(土) 年末年始休業

1月

- 6日(水) 3学期始業式

3学年修学旅行 10/7(水)~9(金)

スローガン
いい思い出を
わたしたちで
てに入れよう！！

岩手銀行赤レンガ館にて



私達は、日本の首都東京に行くために準備を進めてきました。しかし、新型コロナウイルス感染症のため東京に行くことが難しくなっていました。私達は、修学旅行に行くことができるのかと不安になりましたが、東北の岩手県に行くことができました。岩手県では、東京にないような文化や歴史に触れ、3日間学ぶことができました。岩手銀行赤レンガ館では、今まで見たことがないような大きい金庫を見たことが印象に残りました。実行委員長 植松 詩苑

4月に予定されていた東京への修学旅行が、新型コロナウイルス感染拡大により、10月岩手の地へと変更して実施されました。

より安全安心な修学旅行にするために、バスを2台に増やしたり、研修先やホテルでも、できる限り他のお客様と接触しないようにしたりという配慮のもとでの旅行となりました。

多くの行事が中止になる中、3年生にとって思い出となる修学旅行が実現して本当に良かったと思います。

わんこそばから始まり、石川啄木・宮沢賢治の足跡をたどり、森林公園でのウォークラリー、毛越寺・中尊寺で歴史探訪、猊鼻溪の絶景を目の当たりにしました。



中尊寺 金色堂にて

猊鼻溪 船下り 絶景！



わんこそば 何杯？

外山森林公園 問題を発見？

